

令和7年度 インフラDX合同研修会開催状況

福岡県から(一社)福岡県土木組合連合会への委託により開催

■ 経営者向け研修会

○ICT活用工事や県の支援策について、県内施工業者経営者向けの研修会を開催

対象者:県内施工業者(経営者)

講師:九州地方整備局 企画部 施工企画課

コマツカスタマーサポート株式会社

福岡県中小企業DX推進センター

福岡県商工部中小企業振興課

開催年度:令和7年度(2回)



■ 現場作業員向け体験会

■ ICT建設機械を用いた施工体験会

○外部フィールドで、杭ナビやMCブルドーザー、MCバックホウを用いた県内施工業者向けの体験会を開催

対象者:県内施工業者(現場作業員)

開催地:株式会社トプコン北九州トレーニングセンタ

キャタピラー九州株式会社 筑後営業所

開催年度:令和7年度(2回)



■ 遠隔臨場体験会

○県内施工業者向けに、遠隔臨場の体験会を開催

対象者:県内施工業者(現場作業員)

開催年度:令和7年度(8回)

(県内4地域で各2回開催)

【佐賀県】インフラDX研修の開催状況

＜建設現場のICT技術講習会～ICT建機の基本と体験（ICT初級講習）～＞

- ・ICT活用工事初心者の受注者を対象としたICT技術講習会を開催
- ・ICT建機の基本的な知識習得を目的とした講習会と操作体験会を実施



＜職員を対象としたドローン操作研修＞



- ・佐賀県主催で行った排水ポンプ車合同訓練に合わせて、県職員のドローン操作研修を実施
- ・飛行計画の申請や、実際のドローン飛行・撮影を訓練に合わせて実践
- ・講習修了者向けアフターフォロー講習を実施

【長崎県】インフラDX合同研修会の開催状況



みなが咲き、ながさき。

九州地方整備局とのDX合同研修会

- ・九州地方整備局と長崎県でDX推進意見交換会を実施。
- ・九州地方整備局からは最新のDX取組事例を紹介いただき、長崎県からはDXアクションプランを基に先進的な取組を中心に紹介し、意見をいただいた。
- ・また、ドローンやBIM/CIMなど、DXの取組について、質問形式で自由に意見交換を実施。
- ・最後に、Matterport等の機器でDX関連体験を実施。

本県からは土木部各課15名が参加！



▲DX取組状況の共有・意見交換



▲DX関連体験

地域・企業に応じたICT技術研修

・これまで現場見学会等のICT技術の活用・普及の取り組みを進めてきたが、地域や企業によってICT活用の経験に差があり、一律の内容による講習会等ではICT/DXの普及が難しい状況。

- ・令和7年度より新たに地域や企業のニーズに応じたICT技術に関する講義や製品等の展示で構成する研修を県内各地で開催！
- ・令和7年度は初級レベル(電子小黑板や情報共有システム)の内容とし、年々レベルを上げ、ICT/DXの普及拡大を目指す！

離島含む県内8地区で開催し、約500名(受発注者)参加！



▲3次元計測等の講義（県北地区）



▲各種ICT製品の展示会（島原地区）

【長崎県】インフラDX合同研修会の開催状況



みなが咲き、ながさき。

デジタル技術を活用した災害査定研修

- ・デジタル技術を活用した災害査定（リモート査定）を県・市町において普及させるために、県・市町合同研修を実施！
- ・研修では、長崎県におけるデジタル技術を活用した災害査定の実施状況の説明の他、国土交通本省や福岡財務支局のご協力のもと、模擬査定を実施！

県の地方機関や市町より85名が参加！



▲リモート査定等の講義



▲模擬査定

BIM/CIM勉強会

BIM/CIMを活用した業務・工事の発注管理に必要な知識や成果品の確認のポイントを習得することを目的として、職員対象の勉強会を開催！

県の地方機関等より15名が参加！



▲BIM/CIMに関する講義



▲3次元モデル操作演習

ドローン研修

災害状況の早期把握と情報収集のほか、インフラ点検や事業予定地調査などに無人航空機を活用するため、職員対象の研修を開催！

県の地方機関より45名が参加！



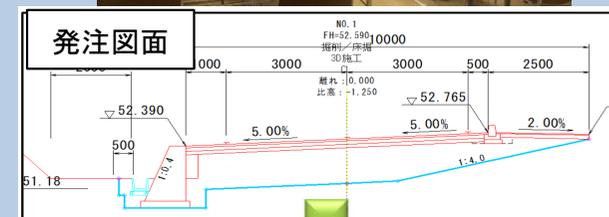
▲県運用指針等の講義



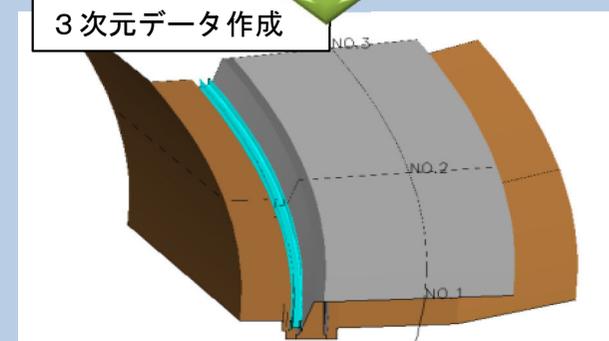
▲実技試験

- ・ インフラDX（ICT）に関する講習会（熊本県建設技術センターでの講習会）
ICT 活用技術や県内の施工事例の紹介
（一社）日本建設機械施工協会、ICT活用工事を実施した地元企業から説明
- ・ ICT活用技術に関する研修会（できることからやってみよう（受注者向け））
- ・ ICT活用技術に関する研修会（実践編（受注者向け））
ICT活用工事における監督、検査職員の実施内容
TSを用いた丁張、出来形管理、小型ICTバックホウ体験

3次元設計データ作成ソフトウェアを用いた
3次元データの作成実習



3次元データ作成



インフラDX（ICT）に関する講習会



ICT活用技術に関する研修会
できることからやってみよう（受注者向け）

ICT活用技術に関する研修会
実践編（受注者向け）

ICT技術を取り入れた測量機器や建設機械の操作体験や、ICT活用を普及させるセミナーを県内の各地域で開催した。

① 経営者向けセミナー 経営者向け

【内容】 ICT導入のきっかけ、
取組事例、人材育成



② i-Construction体験会 初心者向け

【内容】 3D設計データ作成体験、
ICT機器や建機の操作体験



③ 実践的な研修 経験者向け

【内容】
3D設計データ作成の重点研修、
ICT現場の施工計画立案等



④ 事例発表会(県内業者) 経営者・技術者向け

【内容】 ICT導入のきっかけ、
県内工事事例、効果など



BUILD OITA

「BUILD OITA」YouTubeチャンネル
<https://www.youtube.com/@buildoita5095>



⑤ ICT研修フィールド(別府市)

常設の研修箇所として、令和5年度に整備
⇒i-Construction体験会や各建設会社の
研修での活用を予定



経営者・技術者向け



i-Construction推進と普及拡大に向けた講習会の開催事例（宮崎県）

～ 令和7年度 研修概要 ～

① 建設ICT研修（2回/年）

- ・県内における建設ICTの取組について
- ・インフラ分野のDXの推進、BIM/CIMについて
- ・ICT活用工事の基準類とICT活用工事基礎知識
- ・ICT土工とICT舗装工
- ・小規模ICT活用



■ 建設ICT研修



■ 3次元測量（UAV）

② 3次元点群測量研修（2回/年）

- ・3次元設計モデルの概要説明
 - ① UAV測量
 - ② UAVレーザ測量、TLS(レーザスキャナ)



■ 3次元測量（UAV）青年隊



■ 3次元測量（TSL）

③ 3次元データ処理研修（4回/年）

- 3次元データ処理の基本操作の演習を行う
- ・3次元点群データのフィルタ処理
- ・3次元設計データの作成
- ・3次元出来形管理の作成



■ 3次元データ処理



■ 3次元データ処理（青年隊）

④ 宮崎県産業開発青年隊(県立の教育機関)への研修

- ・対象：青年隊員対象（34名）
- ・3次元点群測量、3次元設計データの作成
- ・年3回実施予定

〇ICT活用工事や生産性向上・省力化に関する受・発注者の知識・技術習得などの研修会開催

i-Construction研修

- 主催：県土木部
開催日：令和8年2月12日(木)
対象者：県土木部技術職員
開催地：県北薩地域振興局(薩摩川内市)
久永トレーニングセンター(薩摩川内市)
参加者：12名
内容：公共工事の発注者として必要なICT活用工事の基礎的な知識や生産性向上・省力化に資する知識を習得するための研修を実施。



建設産業における生産性向上・省力化研修

- 主催：県土木部, (一社)鹿児島県建設業協会
開催日：令和7年11月21日(金), 25日(火)
対象者：県内建設業者
開催地：久永トレーニングセンター(薩摩川内市)
参加者：48名
内容：建設業界における労働力不足や高齢化の課題解決に向けたICT施工や遠隔臨場など生産性向上・省力化に資する建設業者向けの研修を実施。



講習会

- 日時 : 令和8年1月19日(月)13:30~16:30
場所 : 沖縄県庁会議室(WEB併用)
参加者 : 沖縄県職員、市町村職員、受注者
内容 : ・ICT施工技術について概要説明(ICT活用工事の工種について概要説明及び出来形管理方法等の留意点)
・3次元出来形管理について
・簡易的なICT技術について
・モバイル端末またはSLAM計測技術等を活用した施工管理について

ICT取状況【説明】①



ICT取組状況【説明】②



i-Construction講演会の開催

講演会を通して、地元建設業者にi-Constructionを幅広く周知することで、
i-Constructionの推進及び普及拡大を図る



- 主 催 : 北九州市i-Construction推進協議会
- 共 催 : 一般社団法人 北九州GIS測量協会
一般社団法人 北九州市建設コンサルタント協会
- 開催日 : 令和8年1月26日(月)
- 開催方式 : 対面 + WEB

■ 第一部 基調講演

◆ i-Constructionの取組について

講 師:九州大学大学院 工学研究院

附属アジア防災研究センター 教授 三谷 泰浩 氏

◆ 取組紹介(バックオフィスにおけるICT業務の取組について)

講 師:株式会社白海 竹内 桃花 氏

■ 第二部 技術者の座談会(パネルディスカッション)

◆ 「建設業の人材確保について語ろう！」

～ICT導入による人材確保の可能性～

コーディネーター:九州大学大学院 工学研究院

附属アジア防災研究センター 教授 三谷 泰浩 氏

パネリスト:地元建設業者、市職員

ICT活用工事での現場見学会等の実施

■現場見学会①

- (1) 開催時期：令和7年9月
- (2) 対象：市職員 約20名
- (3) 内容：ICT機器を搭載した建設機械での路面切削工

■現場見学会②

- (1) 開催時期：令和8年1月
- (2) 対象：市職員 約10名
- (3) 内容：ICT機器を搭載した建設機械での土工

遠隔臨場研修の実施

- (1) 開催時期：令和7年5月
- (2) 対象：市職員 約35名
- (3) 内容：遠隔臨場の概要説明
遠隔臨場の事例紹介
遠隔臨場デモンストレーション

ICT建機による施工
～路面切削工～



ICT建機による施工～土工～



座学の様子



- ・受発注者合同でのICT施工技術講習会
およびICT施工技術体験会
- ・業界団体が主催する
建設技術講習会での出前講座
- ・新採、若手職員を対象とした
情報共有システム(ASP)の操作研修



熊本市ICT施工技術講習会



出前講座(ICT施工・遠隔臨場等)



ICT施工技術体験会



情報共有システム操作研修

【概要】

- 令和7年度は沖縄総合事務局職員及び沖縄県職員との合同参加によるBIM/CIM講習会及び市町村職員を対象としたi-constructionに関する出前講座を実施。



〈国・県BIM/CIM合同研修 第1回目〉



〈国・県BIM/CIM合同研修 第2回目〉



〈読谷村でのi-construction出前講座〉

令和7年度は福岡県、佐賀県、長崎県と合同研修会を実施
(その他関係団体向けにも実施)

実施内容

九州地方整備局のインフラDXの取組紹介(九州地方整備局のデジタル技術紹介等)

【令和7年度の自治体・その他関係団体等への展開状況】

- ・実施回数: 24回
- ・出席者数: 延べ約4,300名

福岡県災害復旧実務研修
(R7.5.21)



出席者数 : 23名

佐賀県、DX勉強会(R7.8.29)



出席者数 : 10名

長崎県、意見交換会(R7.12.11)



出席者数 : 15名

- ・建設現場の生産性向上を図る「i-Construction」の普及促進のため、九州地方整備局、(一社)日本建設機械施工協会九州支部、各県・政令市との共催でICT活用工事の施工に必要な技術的内容の講習会を実施しました。
- ・九州各県7会場で実施し、延べ479名の参加者がありアンケート結果も好評でした。



インフラDX・ICT施工をより深く学べます

～DX・ICT技術講習会を10月より九州各県で開催～

九州地方整備局では、建設現場の生産性向上を図る「i-Construction」の普及促進のため、H28年度より(一社)日本建設機械施工協会九州支部との共催にてICT活用工事の施工に必要な技術的内容の講習会を開催してきました。今年度も、さらなる普及促進を図るべく、地方自治体とも連携した講習会を下記のとおり開催いたします。

開催概要

- 日時・場所: 令和7年10月～12月 九州7県(別紙のとおり)
- 対象者: どなたでもご参加いただけます(参加費: 無料)
- 講習内容: ① 国・地方自治体の取組、ICT施工業者からの取組事例発表
② ICT活用工事の実践
 - ・基準類要点解説
 - ・ICT建機認定制度
 - ・主な計測技術と出来形計測
 - ・小規模ICT施工
- 共催: 国土交通省九州地方整備局
(一社)日本建設機械施工協会九州支部
福岡県、佐賀県、長崎県、大分県、熊本県、宮崎県、鹿児島県
北九州市、福岡市、熊本市
- 申込み: 下記リンクよりお申し込みいただけます
https://jcmnet.or.jp/r07_ict_gi_jutsu_koshukai_kyushu/

お問い合わせ

国土交通省九州地方整備局 (代表番号: 092-471-6331)
企画部 施工企画課 課長補佐 長友 久樹 直通番号: 092-476-3547 (内線 3452)

開催地	開催日	会場名	参加者
宮崎	10/31 (金)	宮崎企業局 県電ホール	59名
熊本	11/7 (金)	熊本県庁 本館地下大会議室	103名
佐賀	11/11 (火)	佐賀県建設技術支援機構 研修室	101名
鹿児島	11/27 (木)	鹿児島県庁 2階講堂	81名
長崎	12/3 (水)	長崎県庁 行政棟1階大会議室A	38名
福岡	12/5 (金)	福岡県庁 3階講堂	63名
大分	12/9 (火)	J:COMホルトホール 小ホール	34名
計			479名



【11月11日 佐賀会場】



【11月27日 鹿児島会場】